

環境衛生



ハエとカを撲滅するため市内一斉消毒

人口増に伴いふえるゴミとし尿は都市の共通の悩みです。これらの処理がないがしろにされては、快適な市民生活は送れません。市では今年の4月からし尿、ゴミの手数料の無料化を実施して清潔なまちづくりに努力しています。処理場は、青梅市、福生市、羽村町瑞穂町の4市町の共同で運営する、西多摩衛生組合により、羽村町にある緑化園で処理されます。なお、し尿汲取は毎月1回各戸を行ないました、ゴミは混合収集が週5回、不燃性収集が1回です。またカヤハエの駆除にも力を入れています。

し尿処理場 昭和44年7月完成 処理能力1日170 kl 17万人分
ゴミ処理場 昭和40年7月完成 " 1日50 t

西多摩衛生組合緑化園 左はゴミ処理場、右はし尿処理場



チャイムメロディーで市民に親しまれるゴミ収集車

